



月2回刊=1561号  
2020年7月30日 発行  
発行日 毎月15日30日  
発行所  
盛岡市内丸九番1号  
岩手県庁内  
岩手県職員労働組合  
印刷所  
盛岡市上田二丁目17-4  
有限会社 ジョー印刷企画  
一部 40円  
組合員購読料は組合費に含む

### 20人勸情勢

## 賃金水準維持の勧告に向け全組合員署名へ

新型コロナウイルスの影響が続くなか、人事院は夏季一時金に係る民間給与実態調査を先行して実施(月例給の調査は継続検討中)。公務員連絡会は8月からの交渉に向け賃金水準確保に向けた人事院あて署名の取り組みを提起した。最大限結集し賃金水準確保に全力を上げよう。

### 〔20人勸を巡る情勢〕

人事院は、新型コロナウイルスの影響を踏まえつつ、20人人事院勧告に向けて6月29日から7月31日にかけて夏季一時金に係る民間給与実態調査を踏まえて実施時期等を判断

査を先行して実施(書面による調査)しており、一時金の取扱いを先行して判断する姿勢といえる。一方、月例給の調査は今後の状況を踏まえて実施時期等を判断

断するにとどまっております。20人人事院勧告の見直しは依然として不透明といえ、勧告時期も大幅にずれ込む見通しだ。

そうした中、7月2日の連合集計の20春闘の最終集計では、定期昇給込みの賃上げが5、506円(前年比▲491円、▲0・17ポイント)、夏季一時金は655、452円(2・2

2月)と昨年比▲44、233円(▲0・23月)と月例給・一時金ともに新型コロナウイルスの影響で厳しい情勢となっている。新型コロナウイルスによる賃金への影響は不可避な情勢であるが、公務員賃金が民間地場中小企業の賃金水準を左右する状況を踏まれば、月例給・一時金の賃金水準確保が最大の課題といえる。

### 〔人勸に向けた取り組み〕

人事院との交渉を担う公務員連絡会(自治労等で構成)は、8月5日に人事院

加えて、一部自治体では財政難を理由とした独自賃金カットも導入され始めており、一方的な賃金カットを導入させないためにも、人事院勧告を基にした賃金水準決定をベースとしつつ、コロナ禍の中で踏ん張っている公務員賃金の維持を人事院に訴える必要がある。

### 人事院総裁

一宮 なほみ 様

### 要求事項

- 2020年の給与改定勧告に当たっては、職員の月例給与の水準の維持を最低として、公平・公正で客観的な官民比較に基づくこと。
- 一時金については、精確な民間実態の把握と官民比較を行い、職員の生活を守るために必要な支給月数を確保すること。
- 勧告に当たっては、公務員連絡会との交渉・協議、合意に基づき行うこと。
- 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、公務職場の実態を踏まえた感染防止や安全確保を強化するとともに、関連業務をはじめとする給与・労働条件を改善すること。また、この間の人事院の対応について、公務員連絡会との交渉・協議による検証と、それを踏まえて改善を図ること。

### 「会計年度任用職員」組合費等規約改正投票

## 圧倒的信任/8月1日施行へ

### 県職労 加入促進・課題改善に全力

会計年度任用職員の組織化に向けた組合費設定等の県職労規約改正に係る組合員全員投票が行われ、その結果、総組合員数の過半数を超える信任が得られ、8月1日から施行されることとなった(組合費は8月分から徴収開始)。併せて、規約改正と同時に施行する県職労総合共済に係る取扱も同時施行される(改正規約等の概要は図のとおり)。

既に会計年度任用職員の組織化に向けて各支部単位で説明会を開催し「報酬水

### 会計年度任用職員の組合費等の全体像

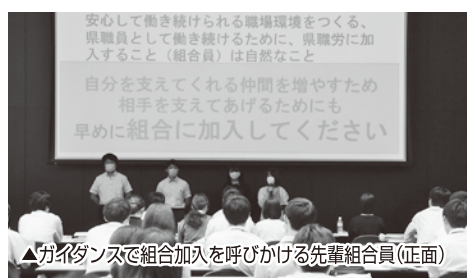
組合費(等)の内訳・・・月額報酬から引き去り予定  
1,800円/月の負担となります

① 1,500円	② 300円
----------	--------

① 普通組合費\*1  
(例) 組合情報や意見交換会時の資料・弁当代等、盛岡や県外での会議等における旅費 etc

② 県職労総合共済\*2の掛金  
(慶弔共済の対象とするため必須加入となります)

\*1 報酬月額1%が1,500円を超える方(月額16万円以上17万円未満)は1,600円/月となり、以降も同様の考え方により100円単位で増額(最高1,800円/月)。  
\*2 県職労総合共済掛金は組合加入月から徴収対象。



▲「ガイダンス」で組合加入を呼びかける先輩組合員(正面)



▲「じゃんけん大会」で盛り上がった夕食交流会



▲夕食交流会参加者で記念撮影

7月15日、先週に引き続き、お昼に新採用ガイダンス、夜は加入済新採用職員の交流会を開催した。2期

のガイダンスではお弁当の提供と共に組合加入届も配布している。また、現在、ガイダンスを受けた新採用

者にアンケートの協力もお願いしている。加入につなげられるガイダンスであったか検証したい。

夜の交流会は1期の参加者よりも10人増え、各地区の新採用どうし顔を合わせ楽しく交流ができた。

### 7・15 新採用職員ガイダンス(第二弾) & 夕食交流会

### 「組合加入」先輩から呼びかけ

### 一緒に働きたい職場をつくらう

か▼来年のスポーツの日、私たちはどんなふうを迎えているのだろうか。コロナ禍は世界中・国内でも感染者が急増し日本に外国から選手や関係者を、そして観客を会場へ迎え入れることができないのだろうか。来年スポーツの日、そんな不安のない暑い17日間を迎えたいものである。

### 青婦部

## 新入組合員歓迎運動会!!

- ◆日時：2020年9月12日(土) 午前10時30分～午後3時30分
- ◆会場：岩手県営運動公園 補助トラック 盛岡市みたけ1丁目10-1

### 【予定競技内容】

- ①玉入れ ②全員リレー ③徒競走 他多数!



※この機会に是非組合加入をし、多くの仲間と交流してみませんか!!  
※雨天時の予備日：10月10日(土)

### 第五世代

もしもコロナウイルスが発生していなかったら、新婚旅行は海外だったのに。例年欠かさず実行していた夏休み中の東京デイズニード旅行、今年やむを得ず中止になってしまった。仕方ないか。コロナなんて余計だったなとふと考えてしまふ▼今頃は世界中オリンピック一色だったはずがコロナ一色となってしまった。1年延期となった東京オリンピックだが、「体育の日」が今年「スポーツの日」に名称が変わり7月23日に移った。同時に「海の日」も移動になり土日と合わせて4連休へと、オリンピックを盛り上げるために様々な政府も動いたが結果としてコロナにふるまわされた▼7月の暑い夏にスポーツは不向きとの意見も多い。来年には祝日も10月に戻るのがオリンピックはやはり夏開催のままなのだろうか

職員労働安全衛生管理委員会

# 精神疾患患者3桁・対策急げ

## 県職労委 長時間労働・適切な対象者の把握へ超勤満額支給を 員が指摘

2020年度第1回職員労働安全衛生管理委員会は7月22日、2019年度の状況と2020年度の取組みについて協議をした。

### 《説明概要》

#### 〔定期健康診断および各種検診〕

定期健康診断結果、B・C判定者は年々増加。人間ドック、脳ドック補助事業、PET・CTがん検診は、定員を上回る希望者全員の受診を決定。新たに健康サポートルームに栄養士を配置し、食生活へのアプローチによる事業の充実を

### はかる。

#### 〔療養者の状況〕

精神疾患療養者は106人、この5年間で2倍(下表のとおり)。若年層職員の割合が著しく、管理監督者によるラインケアの取り組みの推進や研修を通じたセルフケア対策、相談体制の充実、職場環境改善が必要と説明。

#### 〔メンタルヘルズ対策〕

臨床心理士等による巡回相談や各種研修会を実施。今年度からストレスチェック集団分析結果をもとに、

#### 〔長時間労働による健康障害防止のための健康指導〕

時間外労働による保健指導対象者は301人(前年度217人)と大幅に増えた。要因は、対象時間を100時間から80時間への拡大、100時間超えの職員

に対する保健指導を3か月に1回から毎月にしたためと説明。

生活習慣(内臓脂肪)測定会は希望者570人(全11回)と需要が多いが、委託業者が県内におらず、今年度の実施には工夫が必要。

職場環境巡視点検 予算を伴う改善に速やかに対応できない問題があるが、順次対応するとした。

《県職労の申し入れ事項》 精神疾患患者は14日以上の療養者の数値であり、予備軍を踏まえれば相当数にのぼると想定。若手職員は、これからの県行政を担っている職員である。精神疾患者は再発も見受けられることから更なる対策が必要。

### 表 精神疾患による療養状況の推移

内 訳	2014	2015	2016	2017	2018	2019
療養総人員	56	56	61	57	78	106
療養総日数	6,239	6,822	5,715	6,779	9,343	12,017
療養平均日数	111.4	121.8	93.7	118.9	119.7	113.4
療養実人員	54	53	53	52	72	100
年齢	29歳以下	13	15	21	5	30
	30歳代	6	7	13	20	20
	40歳代	15	17	23	17	28
	50歳以上	19	13	15	11	22
性別	男	38	38	52	38	75
	女	15	14	20	15	25
地区	本庁	12	18	27	21	34
	出先	41	34	45	32	66

超勤手当の抑制はあってはならない。適切な保健指導対象者の把握のためにも超勤手当を支給すべきことを確認した。

●県庁舎の他、振興局等に対して簡易版ではあるが体温測定温度チェッカーの配置を行うとした。

# 野中やすし

## 議会報告

### 会計年度任用職員の処遇改善へ

日頃から、県職労の皆様におかれましては、ご理解とご支援を頂いていることに感謝申し上げます。

さて、7月6、13、16日と、県職労主催の「会計年度任用職員学習会」に参加し、ご挨拶させていただきました。

今春からスタートした新制度ですが、昨年度未だの期限付臨時職員(フルタイム)

ム)の多くが、新制度によって「非常勤」に切り替えられ、勤務時間が短縮された結果、毎月の手取り収入が切り下げられてしまいました。

仕事の内容はほとんど変わらず、むしろ勤務時間が短縮された分、新型コロナウイルスの感染拡大防止を担う重要な役割をはじめ「非常に忙しくなった」と感じ

この学習会で、私は、会計年度任用職員の課題として三つ提起しました。



ている会計年度任用職員も少なくありません。

盛岡市でも昨年度末に常勤だった期限付臨時職員が、4月から常勤の会計年度任用職員に任用されたのは、わずかに14・3%に止まりました。

①賃金水準の保障  
②雇用の安定的確保  
③正規職員への任用換えの促進

私は、いずれの項目についても、その裏付けとなる自治体の財源確保が不可欠であると考えます。

新型コロナウイルス対策だけではなく、慢性的な人員不足の自治体職場における業務に必要な人員確保が大きな課題となっています。

今後、会計年度任用職員の処遇改善と職場の人員確保に向け、議会の場から、人件費の確保を国に求めたいと考えます。

# 「積極的な支部活動を」運動方針確立

## 胆江支部・北上支部が定期大会開催

7月8日、胆江支部と北上支部で定期大会を開催し、支部における向こう一年間の運動方針が確立された。

冒頭、佐々木支部長は、「組合員に身近な支部活動の実現のため、活発的に支部組織づくりを強化したい。既に、新規採用職員8名、会計年度任用職員24名が組合へ仲間入りした。これは



▲組合員に身近な支部活動展開などの方針を決めた胆江支部定期大会

### 【北上支部】

今大会は、換気・消毒等に配慮しての開催。仲條支部長は、冒頭のあいさつの

# 気仙支部が体制を確立

## 支部長に佐藤勝志さんを再選

県職労気仙支部は7月16日、今年度の支部役員選挙結果を公示。立候補者全員が信任され新体制を確立した。支部長には、佐藤勝志さんが再選された。



佐藤勝志支部長

役員・氏名は次のとおり。  
支部長 佐藤 勝志(地域振興センター)  
副支部長 大田原健二(農林振興センター)  
書記長 山崎 栄光(土木センター)  
書記次長 大槻 康幸(水産振興センター)

執行委員  
伊藤 陽子(地域振興センター)  
菊池 裕昭(水産振興センター)  
新井 隆介(農林振興センター)  
西村 貴之(土木センター)  
昆 悦朗(農業改良普及センター)  
中村 重志(保健福祉環境センター)  
会計監事 佐々木博志(保健福祉環境センター)  
佐々木 満(農業改良普及センター)



▲支部の組織強化と拡大など、取り組み方針を決めた北上支部定期大会

【お詫ごと訂正】  
6月30日号機関紙2面「釜石・花巻支部が20体制を確立」の記事で、釜石支部書記の名前が「菊池和則」となっておりましたが正しくは「菊池和則」でした。お詫びし訂正します。